

「防災塾・だるま」2024年11月 定例会議事録

司会：樋口誠

参加者：16名 現地参加15名、Zoom参加1名

日時：2024年11月15日（木） 13:30～14:30

会場：横浜青少年育成センター（関内ホール地下2階）第2研修室

資料：

- ① 11月定例会議事次第
- ② 第200回「防災まちづくり談義の会」チラシ
- ③ 第200回「防災まちづくり談義の会」プログラム
- ④ 談義の会プレゼン資料（池田さん）：活動記録一覧ほか
- ⑤ 談義の会プレゼン資料（磯野さん）：永遠の修行が必要。産官学と住民の共創。
- ⑥ 談義の会プレゼン資料（鷺山塾長）：防災まんだら 防災庁構想への提案
- ⑦ 「防災塾・だるま」講演会（第201回談義の会）実施計画
- ⑧ 「防災塾・だるま」2025年カレンダー

1 塾長挨拶

新会員の紹介：和泉禮子さん（東希望が丘小学校地域防災拠点運営委員長）

アンケートにお答え頂いた皆様に感謝する。

積み重ねてきた、「防災まちづくり談義の会」も今日で200回を迎えた。今日のプレゼンでは、皆さんの思いのたけを披露して欲しい。

2. 報告事項

(1) 会員状況会計報告（早川）

現在105名となった。収支は11月現在黒字を保っている。

(2) HP更新状況(樋口)

- ・HP左上の「手引き」のすぐ下に、「荏本先生塾長退任講演」の資料を載せた（今日の池田さんのプレゼン資料に入っている）
- ・「会員レポート」に活動を掲載したい方は、樋口までご連絡ください。

(3) 防災ギャザリング2024：10月12日実施@横浜市民防災センター

- ・地震動、家屋の耐震化、家具固定、液状化、軟弱地盤の振動実験キットを展示（来月の防災アラカルト（第201回談義の会）にも持参する予定）
- ・水処理装置の展示（中根さん） ・受付（田中喜世美さん）
- ・水道局から、「水は3日間は来ないので、備蓄が必要」と言われた。

(4) 2025年だるまカレンダー完成：今年は明るい色を中心に作成した。

(5) 全国コミュニティー・スクール研究大会 in 金沢（11月8日）参加報告（鷺山）

テーマ：地域をつなぐ防災文化を育てる

授業参観と防災訓練のMIX 全員参加 北綱島小学校

(6) 神奈川大学エクステンション講座

11月16日（土）日本海の拡大と日本海溝移動説で知る関東平野の成り立ち
（高橋雅紀氏）

11月30日(土) 神奈川の大地の成り立ちと火山や地震との関り 平田大二氏

12月7日(土) 関東平野に住み続ける叡智

講義-1 能登半島地震現地視察からわかること

～神奈川の地盤、あなたの家の地盤を知る～ 荏本孝久氏

講義-2 いのちを守る住まいの耐震性とは、なぜ耐震診断・耐震改修工事が必要？

コストは？ 河原典子氏

講師謝金は1コマ3万円（だるまが司会進行の場合は、担当者への分配もOK）

(7) その他

*ソロプチミスト日本財団 ひらつか防災まちづくりの会に「社会ボランティア賞」が送られた。

*神奈川大学客員教授の山本理顕氏に 建築学会ブッカー賞が贈られた。

12月7日(土) 13:30～16:30 横浜市開港記念館で記念講演会

テーマ：みんなでなかよく住むには どうしたらいいだろう

3. 審議事項：第201回談義の会（防災アラカルト）および懇親会

(1)日時 12月19日（木）

定例会 13:30～14:45

談義の会 15:00～16:45

懇親会（忘年会）17:00～

(2) 会場：横浜市青少年育成センター（関内ホール地下2階）第1研修室

(3) 講師：だるま会員希望者

(4) 演題：防災アラカルト ～楽しい防災コンテンツ交流会～

(5) 談義の会開催趣旨：

だるま会員には、災害時に役立つ実践的なグッズや、楽しく学べる防災教育コンテンツの開発に取り組まれている方が多いと思います。そこで12月の談義の会ではそれらを持ち寄り、発表・体験・交流する機会としたいと思います。(例)開発された防災グッズ、資料、マニュアル、映像、SNS、ゲーム等
なお、出展者への謝礼はありません。

(6) 担当・連絡先 樋口誠 newmode4649@gmail.com

詳細は、12月6日の役員会で詰めていきます。

次回定例会：12月19日（木）13:30

関内（横浜市青少年育成センター）第1研修室

以上